

24年6月16日 北海道神宮神輿渡御(美園地区行脚)

日 時 6月16日(土) 09:30~10:20
場 所 美園地区(豊園通 → 環状通 → 36号線)
参加者 分区長ほか 30名、沿道住民 多数名

北海道神宮例祭(札幌まつり)の神輿渡御が最終日の16日に行われました。今年第8豊平祭典区が本年番で、祭りの活性化を図るため、順路を変更し、初めて美園地区を行脚しました。午前中に北海きたえーるから美園地区を通り、ルネッサンス前、一条橋を経由し、頓宮まで。午後からは頓宮を出発し、すすきの界隈を行脚し、大通を通過して本宮へと帰って行きました。みこし4基と山車8基とともに、伝統の装束に身を纏った1000人以上の氏子が1.2キロの行列となり、太鼓や笛の音に合わせて練り歩きました。沿道には多くの美園の住民等が押し寄せ、その豪華かつ雄大な姿に、歓声を上げたり、写真撮影をしていました。

○ きたえーるから出発



○ 初めて美園（豊園通）に入りました。分区長たちのお出迎えです







○ 環状通を行脚



○ 36 号線を行脚



○ 交通指導員も交通整理で参加です



○ 第6 西創成祭典区



○ 第7 東祭典区



○ 第8 豊平祭典区



○ 第9 東北祭典区



○ 第16 桑園祭典区



○ 第1本府祭典区



○ 第3山鼻祭典区



○ 第4豊水祭典区



○ 神輿、人力車



つぶやき：初めて例祭の神輿渡御を見ました。ほんとうに壮大で、豪華絢爛と言えるのではないのでしょうか。北海道でこれほどの規模の行列を成してのお祭りはお目にかかれませんか。私が美園に赴任しての渡御。思い出の一つとなりました。

渡御は御祭神に街の繁栄ぶりをご覧になっていただくためのものとあります。美園の繁栄ぶりはいかがでしたか？少し寂しかったかもかもしれませんね。でも、美園の人達の心がとても暖かいことは、私が身に染みて感じていることです。ご安心ください。